



未来のために、いま選ぼう。



環境省
エコアクション21
認証番号0004492

環境経営活動レポート



活動期間

2021年10月～2022年9月

(第50期)

発行日：2023年1月23日

VER.5

NB 日米電子株式会社

目 次

1. ご挨拶
2. 事業内容
3. 環境経営方針
4. 実施体制
5. 環境経営目標
6. 年間環境活動計画及び取り組み結果とその評価
7. 実績とその評価
8. 次年度環境経営目標
9. 次年度環境経営活動計画
10. 環境関連法規等の遵守状況と違反、起訴の有無
11. 代表者による全体評価と見直し
12. 参考:こんな取り組みをしています

年商100億企業を目指して



代表取締役社長
湯浅 米男

当社は昭和40(1965)年、電子通信機器の取扱事業を主として九州で創業をし、昭和48(1973)年10月1日に本社を福岡市に置き日米電子株式会社として発足いたしました。

創業当時から急速に発達するIT産業に追随して行くために、事業環境の変化に俊敏に対応できる企業体質が不可欠である事を考慮し「誰よりもどこよりも早く新しい事にチャレンジする」企業風土を醸成してまいりました。

また、お客様と社会のニーズに貢献できる会社を目指すべく、皆様に愛されるモラルと高いモチベーション維持のために社員の物心両面の幸福を追求する事を理念として、技術力と創造力で人々の生活文化の向上を目指し、お客様の安全と安心かつ、効率化によるメリットの追求を目指し躍進してまいりました。

今後もすべての業種において市場の変化を直視し将来の変貌を予測せねばならず、前向きな思考で変化に対応すべく、ハード・ソフト面においてはお客様への絶大なる信頼をベースに信用される製品・技術を確立すると共に、高い技術力と誠実さを伴った施工業務など積極的に取組んでまいります。

当社は業界に先駆け総合ソリューション事業を緻密に俊敏に実行し、先進的な技術力、強い経営体質を持った企業として、さらにお客様の視点に立って満足いただける商品やサービスの提供をしていきたい所存です。

最後に、今後とも関係各位のご理解と一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

2. 事業内容

- **経営理念**
 私たちは地球環境・生活環境に配慮し、技術力と創造力で
 地域社会発展に貢献します

- **代表者名**
日米電子株式会社
 代表取締役社長 湯浅 米男



- **本社所在地**
 福岡市中央区大宮1丁目3番10号

- **担当連絡先**
 ・環境管理責任者 : 取締役 松谷 三男
 ・EA21事務局 : 西之園 哲郎, 島ノ江 泰治
 電話 092-522-3163

- **事業の規模 (全社)** (2022年10月末)
 総従業員数 150 人
 全社売上高 3,193,360 千円

- **エコアクション 21 の認証・登録範囲**
 対象範囲: 全組織
 全活動: ソフト・ハード両面にわたる電子機器の設計・開発・製造 及び
 電気通信工事・保守業務・営業・管理業務

No.	事業所名	住所	業務内容
1	本 社	福岡市中央区大宮1丁目3番10号	ソフト・ハード両面にわたる電子機器の設計・開発・製造及び電気通信工事・保守業務・営業・管理業務
2	北部営業所	佐賀県鳥栖市藤木町1-6	電気通信工事・保守業務・営業
3	長崎営業所	長崎市古賀町867-5	電気通信工事・保守業務・営業
4	大分営業所	大分市下郡中央3-2-8	電気通信工事・保守業務・営業
5	熊本営業所	熊本市南区平田2-21-1	電気通信工事・保守業務・営業
6	宮崎営業所	宮崎市花ヶ島町小無田670-3	電気通信工事・保守業務・営業
7	鹿児島営業所	鹿児島市田上3-4-25	電気通信工事・保守業務・営業
8	関東	東京都港区芝大門1-4-4-506	営業

3. 環境経営方針

【 環 境 経 営 方 針 】

私たちは、「公共事業関連」「宇宙開発事業関連」「システムソリューション関連」の3つの大きなジャンルをベースに普段の生活のあらゆる情報伝達に携わる仕事をしています。

経営理念である「私たちは地球環境・生活環境に配慮し技術力と創造力で地域社会発展に貢献します」を基に、事業活動を通じ社会・生活環境の保全並びに循環型社会の構築に貢献し、環境経営活動の継続的改善を図ります。

1. 環境経営システムを構築し、次の事項を重点的なテーマとして取り組みます。

- (1) 二酸化炭素排出量(電気・燃料)の削減
- (2) 水使用量の削減
- (3) 建設廃棄物の発生抑制、リサイクルの推進

2. 環境影響を常に認識し、環境汚染の予防を推進します。

3. 環境関連法規則を遵守します。

4. 行政機関・団体などの環境保全施策に協力し、社会貢献活動を推進します。

5. 環境への取り組みを環境経営レポートとしてとりまとめ公表します。

制定日 2009年02月06日

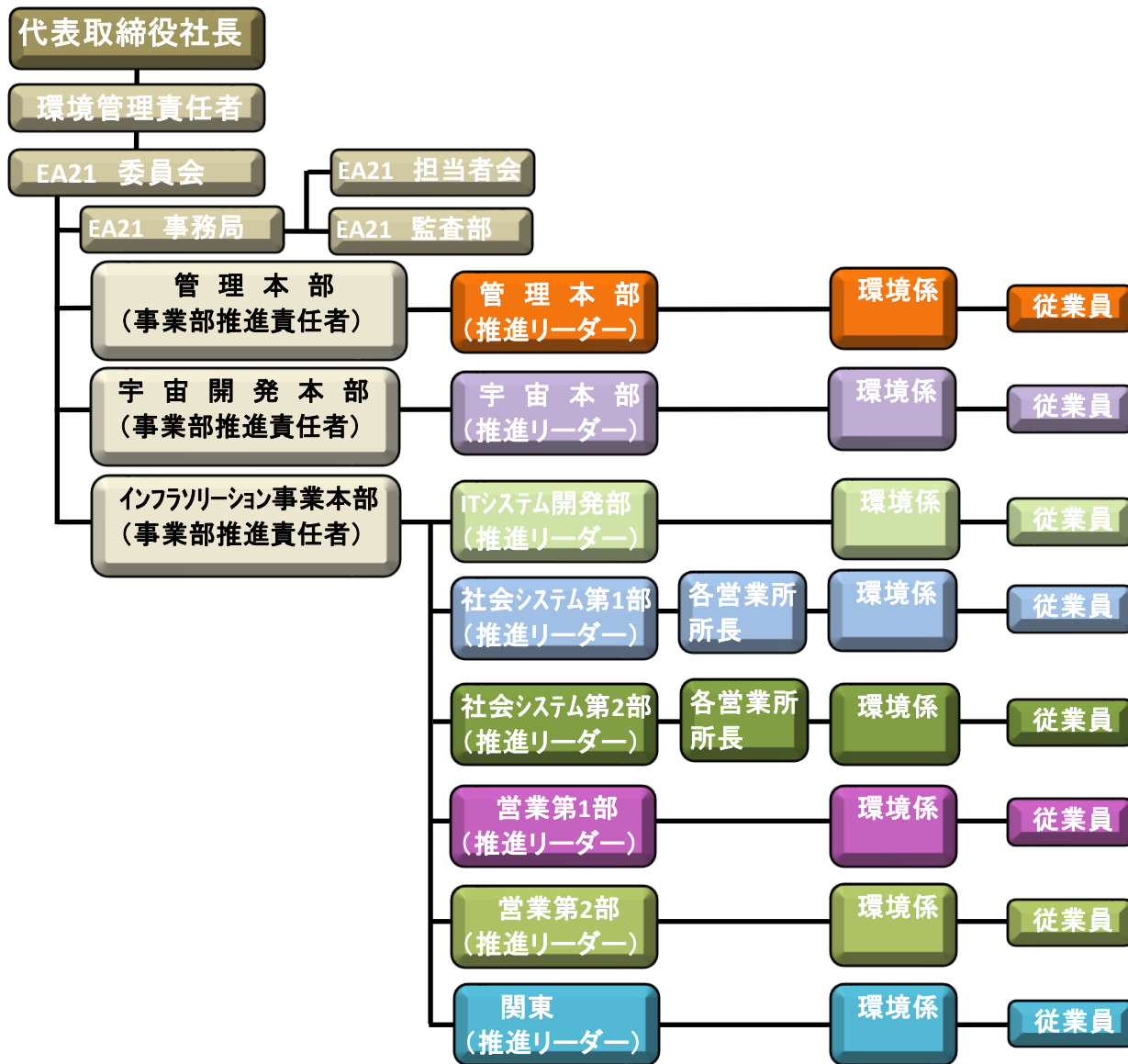
改定日 2020年03月27日

日米電子株式会社

代表取締役社長 湯浅 米男

4. 実施体制

1) 体制図



役職名	役割・責任・権限
代表取締役社長	① 環境経営方針の制定、誓約及び全従業員への周知 ② 環境管理責任者の任命 ③ 環境経営システム全体の評価と見直しの実施 ④ 環境経営資源の確保 ⑤ 経営における課題とチャンスを確認にする。
環境管理責任者	① 各種環境関連文書の記録及び管理 ② 事業部推進責任者の任命 ③ 全社の環境経営目標及び、環境経営活動実施計画の実施状況の評価 ④ 代表者による全体の評価と見直しに必要な資料をまとめ社長へ報告 ⑤ 全社共通の環境関連の教育・訓練の実施 ⑥ 環境活動レポートの作成、公表 ⑦ 環境に関する是正・予防処置の実施状況の確認と評価 ⑧ 社員への教育
EA21委員会	① 環境経営システムの各部・各営業所を運用し、実績を向上させる。結果を報告す
EA21事務局	① EA21文書及び記録類の作成・維持・管理を行う
EA21監査部	① EA21の内部監査を実施し、適切に改善、維持、管理を行っている監査する
EA21担当者会	① 定期的に会議・見直しを行う
各事業部 推進責任者	① 各施設の推進リーダーの任命 ② 環境活動実施計画の実施状況の報告 ③ 是正・予防処置の実施状況の確認と評価 ④ 教育・訓練・周知の通達
推進リーダー	① 部門状況の報告 ② 教育・訓練・周知の実施 ③ 予防処置・是正指示の対応検討と実施
	所長 営業所所内で推進リーダーの補助業務を行う。
	環境係 指定した環境データを収集報告・実施及び周知をする。

5. 環境経営目標

環境目標		サイト区分	単位	49期 2020.10～2021.9 (ベース年度)	50期 2021.10～2022.9	51期 2022.10～2023.9	52期 2023.10～2024.9
二酸化炭素排出量の削減 (電気の排出係数は参照※1)			t-CO2	222.33	222.11 (▲0.1%)	221.88 (▲0.2%)	221.66 (▲0.3%)
	本社系電気	本社	t-CO2	37.83	37.79	37.75	37.72
	営業所系電気	営業所		38.48	38.44	38.40	38.36
	ガソリン	本社		28.55	28.52	28.49	28.46
	建設現場等のガソリン	建設現場等		105.49	105.38	105.28	105.17
	軽油	本社		2.01	2.01	2.01	2.00
	建設現場等の軽油	建設現場等		9.66	9.65	9.64	9.63
	都市ガス、灯油	営業所		0.309	0.309	0.308	0.308
1	A. 電気使用量の削減	本社	MWh	169.60	169.43 (▲0.1%)	169.26 (▲0.2%)	169.09 (▲0.3%)
		営業所		89.44	89.35	89.26	89.17
		建設現場等		80.16	80.08	80.00	79.92
	B. ガソリン使用量の削減	本社	kL	57.77	57.71 (▲0.1%)	57.65 (▲0.2%)	57.60 (▲0.3%)
		建設現場等		12.30	12.29	12.28	12.26
		建設現場等		45.47	45.42	45.38	45.33
	C. 軽油使用量の削減	本社	kL	4.525	4.520 (▲0.1%)	4.515 (▲0.2%)	4.511 (▲0.3%)
		建設現場等		0.779	0.778	0.777	0.777
		建設現場等		3.746	3.742	3.738	3.734

2	一般廃棄物の分別排出の徹底 (シュレッダー、リサイクル)	本社	kg	1498	収集量の把握	収集量の把握	収集量の把握
	建設廃棄物のリサイクル率 100%の維持	本社	%	100	100	100	100

3	水使用量の削減	本社	m3	751.9	751.15 (▲0.1%)	750.40 (▲0.2%)	749.64 (▲0.3%)
		建設現場等		514	513.49	512.97	512.46
		建設現場等		237.9	237.66	237.42	237.19

4	社会貢献(会社周辺清掃活動)	本社	回	-	営業日雨天以外実施 (回数の把握)	営業日雨天以外実施 (回数の把握)	営業日雨天以外実施 (回数の把握)
5	省エネの機器の導入	本社	-	-	省エネの機器の導入	省エネの機器の導入	省エネの機器の導入

6. 年間環境活動計画及び取り組み結果とその評価

前年度までの環境活動をレビューを実施し、環境目標を項目別に掲げた環境活動計画を作成し、管理項目と実施事項のスケジュールについて、予定□、実施中△、実施○、結果として未実施×にて進捗管理を行うよう計画した。

1. 二酸化炭素排出量の削減

取組目標		責任者	活動項目	期間	実施状況
1	電気使用量の削減	環境係	1 照明 昼休／不使用時の消灯	通年	○
			2 空調温度適正化の推進と監視	通年	○
			3 電気温水器電源OFF(クールビズ期間中)本社のみ	5月～10月	○
			4 OA機器節電機能の活用	通年	○
			5 スイッチ付OAタップの推進及び継続利用	通年	○
			6 サーキュレーター及び扇風機活用(空気循環)	適宜	○
			7 クールビズ及びウォームビズ期間の設定	定期	○
2	ガソリン・軽油使用量の削減	環境係	1 省エネ運転の啓蒙強化	通年	○
			2 タイヤ空気圧確認(毎月1回)	通年	○
			3 法定定期点検の実施管理の強化	通年	○
			4 インターネット会議の活用(テレビ会議など)	通年	○
			5 駐車時のアイドリングストップの啓蒙強化	通年	○
			6 入替え時の省エネ車及びハイブリッド車選定の検討	適宜	○

2. 廃棄物の分別排出の徹底

取組目標		責任者	活動項目	期間	実施状況
1	リサイクル資源と一般廃棄物の分別徹底	環境係	1 古切手、ペットボトル蓋、紙、缶、シュレッダー	通年	○
2	啓蒙活動	環境係	1 マイ水筒の活用でペットボトル・缶・ビンの排出抑制	通年	○
3	印刷物の削減	全社員	1 両面印刷の推進・縮小機能の有効活用強化	通年	○
			2 使用済み用紙の裏紙利用拡大及びリサイクル化	通年	○

3. 水使用量の削減

取組目標		責任者	活動項目	期間	実施状況
1	節水活動と節水器具の活用	環境係	1 節水啓蒙活動(ステッカーの掲示、呼びかけ)	通年	○
			2 節水器具の活用推進	通年	○
			3 節水器具の取付け(本社)	通年	○

4. 社会貢献

取組目標		責任者	活動項目	期間	実施状況
1	環境美化活動	全社員	1 社屋周辺の清掃活動	通年	○

5. 省エネの車や機器の導入

取組目標		責任者	活動項目	期間	実施状況
1	リース車両の入替	全社員	1 燃費の良い車両への切替を行う	適宜	○
2	PCリース入替	全部門	2 低消費電力型への切替(SSDタイプパソコンなど)	適宜	○

7. 環境経営目標の実績とその評価

環境目標	サイト区分	単位等	① 目標値 (基準年比較)	② 実績値	③ 目標比増減	④ 削減%	評価	
二酸化炭素排出量の削減 (電気の排出係数は参照※1)		t-CO2	222.11 (▲0.1%)	206.90	▲ 15.21	▲ 6.85	◎	
本社系電気	本社	t-CO2	37.79	37.78	▲ 0.01	▲ 0.03	○	
営業所系電気	営業所		38.44	37.64	▲ 0.80	▲ 2.09	◎	
ガソリン	本社		28.52	27.94	▲ 0.58	▲ 2.04	◎	
建設現場等のガソリン	建設現場等		105.38	93.00	▲ 12.38	▲ 11.75	◎	
軽油	本社		2.01	2.20	0.19	9.56	×	
建設現場等の軽油	建設現場等		9.65	7.72	▲ 1.93	▲ 20.00	◎	
都市ガス、灯油	営業所		0.309	0.660	0.35	113.81	×	
1	A. 電気使用量の削減	全社	MWh	169.43 (▲0.1%)	167.73	▲ 1.70	▲ 1.00	○
		本社	89.35	89.31	▲ 0.04	▲ 0.05	○	
		営業所	80.08	78.42	▲ 1.66	▲ 2.07	◎	
	B. ガソリン使用量の削減	全社	kL	57.71 (▲0.1%)	52.13	▲ 5.58	▲ 9.67	◎
		本社	12.29	12.04	▲ 0.25	▲ 2.02	◎	
		建設現場等	45.42	40.09	▲ 5.33	▲ 11.74	◎	
	C. 軽油使用量の削減	全社	kL	4.520 (▲0.1%)	3.840	▲ 0.68	▲ 15.04	◎
		本社	0.778	0.850	0.072	9.223	×	
		建設現場等	3.742	2.990	▲ 0.752	▲ 20.091	◎	

2	一般廃棄物の分別排出の徹底 (シュレッダー、リサイクル)	全社	kg	収集量の把握	収集量の把握	収集量の把握	収集量の把握	○
	建設廃棄物のリサイクル率 100%の維持	全社	%	100	99.6	0.4		△

3	水使用量の削減	全社	m3	751.1481 (▲0.1%)	735.40	-15.75	▲ 2.10	◎
		本社	513.486	542.00	28.51	5.55	×	
		営業所	237.6621	193.40	-44.26	▲ 18.62	◎	

4	社会貢献(会社周辺清掃活動)	全社	回	営業日雨天以外実施 (回数の把握)	全社合計 807回	-	-	○
5	省エネの機器の導入	全社	-	省エネの機器の導入	車更新 4台	-	-	○

(凡例) 評価欄のマーク

- ◎ 十分に達成 ▲削減% > 2%
 ○ 概ね目標値 2% ≥ ▲削減%
 △ 未達成 削減できず増加 5% ≥ 削減%
 × 大幅に未達成 削減できず増加 削減% > 増加5%

※1 一般廃棄物総排出量とは別に、独自にシュレッダー量のリサイクルを測定し改善につなげる(環境への負荷の自己チェックにはない項目)

● 調整後排出係数に関しては

適用サイト	使用会社	係数使用年	係数
本社系	株)USEN NETWORKS	2017年	0.653kg-CO2/kWh
営業所系	九州電力株)	2017年	0.463kg-CO2/kWh

● 産業廃棄物の分別排出の徹底については、受注案件に左右されるため目標値は設定しないが参考値として集計は継続する。

8.次年度環境経営目標

環境目標		サイト区分	単位	49期 2020.10～2021.9 (ベース年度)	50期 2021.10～2022.9	51期 2022.10～2023.9	52期 2023.10～2024.9		
二酸化炭素排出量の削減 (電気の排出係数は参照※1)	t-CO2			222.33	222.11 (▲0.1%)	221.89 (▲0.2%)	221.66 (▲0.3%)		
				本社系電気	本社	37.83	37.79	37.75	37.72
				営業所系電気	営業所	38.48	38.44	38.40	38.36
				ガソリン	本社	28.55	28.52	28.49	28.46
				建設現場等のガソリン	建設現場等	105.49	105.38	105.28	105.17
				軽油	本社	2.01	2.01	2.01	2.00
				建設現場等の軽油	建設現場等	9.66	9.65	9.64	9.63
				都市ガス、灯油	営業所	0.309	0.309	0.308	0.308
1	A. 電気使用量の削減	MWh	全社	169.60	169.43 (▲0.1%)	169.26 (▲0.2%)	169.09 (▲0.3%)		
			本社	89.44	89.35	89.26	89.17		
			営業所	80.16	80.08	80.00	79.92		
	B. ガソリン使用量の削減	kL	全社	57.77	57.71 (▲0.1%)	57.65 (▲0.2%)	57.60 (▲0.3%)		
			本社	12.30	12.29	12.28	12.26		
			建設現場等	45.47	45.42	45.38	45.33		
	C. 軽油使用量の削減	kL	全社	4.525	4.520 (▲0.1%)	4.515 (▲0.2%)	4.511 (▲0.3%)		
			本社	0.779	0.778	0.777	0.777		
			建設現場等	3.746	3.742	3.738	3.734		

2	一般廃棄物の分別排出の徹底 (シュレッダー、リサイクル)	全社	kg	1498	収集量の把握	収集量の把握	収集量の把握
	建設廃棄物のリサイクル率 100%の維持	全社	%	100	100	100	100

3	水使用量の削減	全社	m3	751.9	751.15 (▲0.1%)	750.40 (▲0.2%)	749.64 (▲0.3%)
		本社		514	513.49	512.97	512.46
		営業所		237.9	237.66	237.42	237.19

4	社会貢献(会社周辺清掃活動)	全社	回	-	営業日雨天以外実施 (回数の把握)	営業日雨天以外実施 (回数の把握)	営業日雨天以外実施 (回数の把握)
5	省エネの機器の導入	全社	-	-	省エネの機器の導入	省エネの機器の導入	省エネの機器の導入

9. 次年度環境経営活動計画

環境目標	活動項目	
二酸化炭素排出量の削減	1	照明 昼休／不使用時の消灯
	2	エアコン使用時の室温管理（不快指数）
	3	電気温水器電源OFF（クールビス期間中）本社のみ
	4	OA機器節電機能の活用
	5	スイッチ付OAタップの推進及び継続利用
	6	サーキュレーター及び扇風機の活用（空気循環）
	7	クールビス及びウォームビス期間の設定
	8	省エネ運転の啓蒙強化
	9	タイヤ空気圧確認（毎月1回）
	10	法定定期点検の実施管理の強化
	11	インターネット会議の活用推進
	12	駐車時のアイドリングストップの啓蒙強化
	13	車両入替え時の省エネ車及びハイブリッド車選定の検討
廃棄物の分別排出の徹底	1	排出記録簿に従い分別排出する
	2	マイ水筒の活用でペットボトル・缶・ビンの排出抑制
	3	両面印刷の推進・縮小機能の有効活用強化
	4	使用済み用紙の裏紙利用拡大及びリサイクル化
	5	シュレッダーゴミなどのリサイクル化
	6	建設廃棄物のリサイクル
総排水量の削減	1	節水啓蒙活動（ステッカーの掲示、呼びかけ）
	2	節水器具の活用推進
	3	節水器具の取付け（本社3F流し台）
社会貢献	1	社屋周辺の清掃活動
環境教育	1	全社員における環境教育の実施
省エネの車や機器の導入	1	燃費の良い車両への切替を行う
	2	低消費電力型への切替

10. 環境関連法規等の遵守状況と違反、起訴の有無

- ・当事業所に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、過去3年間違反はありませんでした。

環境関連法規制等	対応状況
廃棄物処理法	廃棄の抑制を実施しており、産業廃棄物についても適切な管理を行っております。
家電リサイクル法	廃棄時に適切な管理や処理を行っています
フロン排出抑制法	本社・営業所において、定期的な機器点検を実施し、記録や管理を実施しています。
苦情など	ありませんでした

11. 代表者による全体評価と見直し

目標に対して概ね計画通りに進んだと思われる。

社員の地道な改善の積み重ねにより、各削減効果が出てきている。

営業所から一同に集まる会議からWeb会議システムへの移行も定着し、移動に伴う燃料の削減等CO2排出を削減できた。

パソコンも少しずつであるがSSDタイプへ更新し、電力削減につなげている。

次年度は、全体的にパソコンを省電力タイプに更新を進めたい。

一つずつ、今だからこそできる環境活動につなげて改善したい。

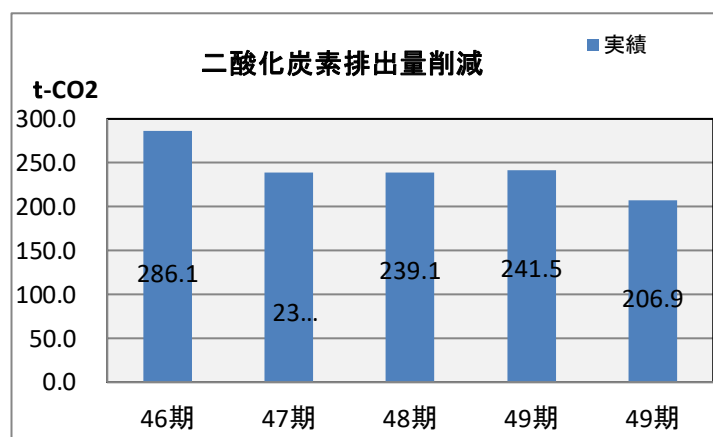
次年からも全社一丸となってチャレンジ精神をもって活動に取り組めます。

代表取締役社長
湯浅 米男

(参考)5年間の各データの推移

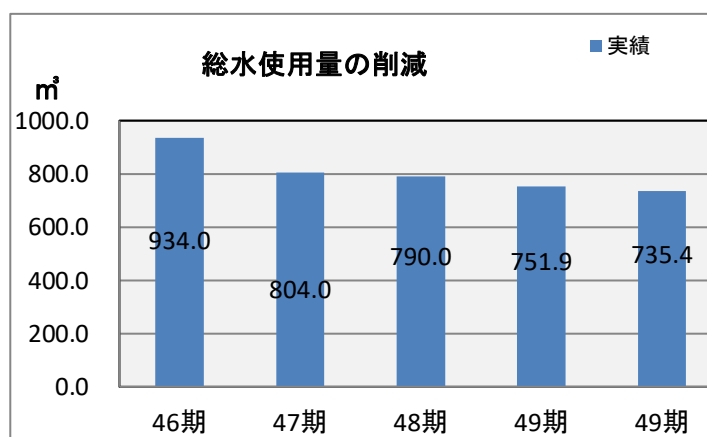
①二酸化炭素排出量の削減

	45期 2016.10~ 2017.9	46期 2017.10~ 2018.9	47期 2018.10~ 2019.9	48期 2019.10~ 2020.9	49期 2020.10~ 2021.9
実績	286.1	239.2	239.1	241.5	241.5



②総水使用量の削減

	45期 2016.10~ 2017.9	46期 2017.10~ 2018.9	47期 2018.10~ 2019.9	48期 2019.10~ 2020.9	49期 2020.10~ 2021.9
実績	873.0	934.0	804.0	790.0	751.9



12.環境経営計画に基づき実施した取組内容

1. 二酸化炭素排出量の削減

- 本社や営業所などで蛍光灯をLED照明へ変更しました。



- 扇風機活用(空気循環)

冬・夏共に体感的効果が良いです。



- ドア向けのサーキュレータ

冬にドアの開け締めで冷たい空気が入り込まないようにドア側に送風しています。



- 電気温水器電源OFF

(クールビズ期間中) 本社のみ



- ウォームビズ・クールビズの周知

(ポスターを出入り口に掲示)



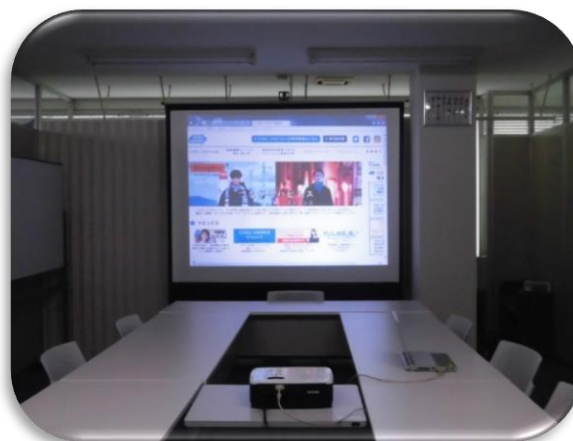
- OA機器節電機能の活用

自動で低電力モードになる機器を選定



- プロジェクターの活用

移動式プロジェクターを会議で使用しペーパーレス化をしています。(4台)



● エアコン温度

温度、湿度を計測し、不快指数に合わせてエアコンをコントロール

作業場地の適正温度・湿度表
不快指数をエアコンや加湿器で調整し仕事をバリバリかんばろう

湿度	気温	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
10	54.0	64.8	55.8	56.7	57.6	58.5	59.4	60.3	61.2	62.1	63.1	64.0	64.9	65.8	66.7	67.6	68.5	69.4	70.3	71.2	72.1	73.0	74.0	
15	53.7	64.7	55.6	56.5	57.4	58.3	59.2	60.1	61.0	61.9	62.8	63.7	64.6	65.5	66.4	67.3	68.2	69.1	70.0	70.9	71.8	72.7	73.6	
20	53.5	64.5	55.4	56.3	57.2	58.1	59.0	59.9	60.8	61.7	62.6	63.5	64.4	65.3	66.2	67.1	68.0	68.9	69.8	70.7	71.6	72.5	73.4	
25	53.3	64.4	55.2	56.1	57.0	57.9	58.8	59.7	60.6	61.5	62.4	63.3	64.2	65.1	66.0	66.9	67.8	68.7	69.6	70.5	71.4	72.3	73.2	
30	53.1	64.2	55.0	55.9	56.8	57.7	58.6	59.5	60.4	61.3	62.2	63.1	64.0	64.9	65.8	66.7	67.6	68.5	69.4	70.3	71.2	72.1	73.0	
35	52.9	64.0	54.8	55.7	56.6	57.5	58.4	59.3	60.2	61.1	62.0	62.9	63.8	64.7	65.6	66.5	67.4	68.3	69.2	70.1	71.0	71.9	72.8	
40	52.8	63.9	54.7	55.6	56.5	57.4	58.3	59.2	60.1	61.0	61.9	62.8	63.7	64.6	65.5	66.4	67.3	68.2	69.1	70.0	70.9	71.8	72.7	
45	52.7	63.8	54.6	55.5	56.4	57.3	58.2	59.1	60.0	60.9	61.8	62.7	63.6	64.5	65.4	66.3	67.2	68.1	69.0	69.9	70.8	71.7	72.6	
50	52.6	63.7	54.5	55.4	56.3	57.2	58.1	59.0	60.0	60.9	61.8	62.7	63.6	64.5	65.4	66.3	67.2	68.1	69.0	69.9	70.8	71.7	72.6	
55	52.5	63.6	54.4	55.3	56.2	57.1	58.0	58.9	59.8	60.7	61.6	62.5	63.4	64.3	65.2	66.1	67.0	67.9	68.8	69.7	70.6	71.5	72.4	
60	52.4	63.5	54.3	55.2	56.1	57.0	57.9	58.8	59.7	60.6	61.5	62.4	63.3	64.2	65.1	66.0	66.9	67.8	68.7	69.6	70.5	71.4	72.3	
65	52.3	63.4	54.2	55.1	56.0	56.9	57.8	58.7	59.6	60.5	61.4	62.3	63.2	64.1	65.0	65.9	66.8	67.7	68.6	69.5	70.4	71.3	72.2	
70	52.2	63.3	54.1	55.0	55.9	56.8	57.7	58.6	59.5	60.4	61.3	62.2	63.1	64.0	64.9	65.8	66.7	67.6	68.5	69.4	70.3	71.2	72.1	
75	52.1	63.2	54.0	54.9	55.8	56.7	57.6	58.5	59.4	60.3	61.2	62.1	63.0	63.9	64.8	65.7	66.6	67.5	68.4	69.3	70.2	71.1	72.0	
80	52.0	63.1	53.9	54.8	55.7	56.6	57.5	58.4	59.3	60.2	61.1	62.0	62.9	63.8	64.7	65.6	66.5	67.4	68.3	69.2	70.1	71.0	71.9	
85	51.9	63.0	53.8	54.7	55.6	56.5	57.4	58.3	59.2	60.1	61.0	61.9	62.8	63.7	64.6	65.5	66.4	67.3	68.2	69.1	70.0	70.9	71.8	
90	51.8	62.9	53.7	54.6	55.5	56.4	57.3	58.2	59.1	60.0	60.9	61.8	62.7	63.6	64.5	65.4	66.3	67.2	68.1	69.0	69.9	70.8	71.7	
95	51.7	62.8	53.6	54.5	55.4	56.3	57.2	58.1	59.0	60.0	60.9	61.8	62.7	63.6	64.5	65.4	66.3	67.2	68.1	69.0	69.9	70.8	71.7	
100	51.6	62.7	53.5	54.4	55.3	56.2	57.1	58.0	58.9	59.8	60.7	61.6	62.5	63.4	64.3	65.2	66.1	67.0	67.9	68.8	69.7	70.6	71.5	

不快指数の目安
 10~20: 快適
 20~30: やや不快
 30~40: 不快
 40~50: かなり不快
 50以上: 非常に不快

● 廊下の消灯

お客様不在時、廊下の照明を間引いて点灯してます



● ブラインド活用

エアコンの効果を高めるため締めます。
(寒く、陽射しが良い日は開けます)



● 会議室の活用

マグネットホワイトボードを使用
部屋を広く使用、移動できる。



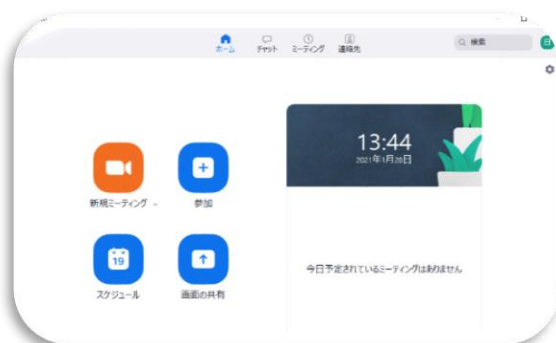
● TV会議室の活用

拠点をテレビで結び会議します



● ZOOM会議室の活用

顧客と打ち合時にZOOMを使います



2. 一般廃棄物の分別排出の徹底、可燃物内の紙リサイクル

- シュレッダーの分別
シュレッダーは、透明な袋に入れ別梱包してます



- 飲み物容器の分別
ペットボトルなどを再利用のため分別します。



- リサイクル軽量計



- リサイクル紙 種類分別排



3. 水使用量の削減

- 節水協力

節水の呼びかけステッカーを蛇口近くに掲示。



- 節水器具の取り付け

節水栓や水が広がる口をつけました。洗い易いです。



4. その他

- 室外・社内の緑化運動として、受付、仕事場所に植物を置き育てています。落ち着きます。



玄関口に植物を設置



受付に観葉植物を設置



階段に観葉植物を設置



室内に観葉植物を設置

- 会社の周辺道路を清掃します。
本社では、落ち葉が多く、風が強いときにマンションのゴミも飛んできます。



- 各営業所でも周辺を清掃します。



- 本社や営業所でペットボトルキャップを集め、様々なところに寄付しています。

ペットボトルキャップで世界の子どもにワクチンを届けようキャンペーン

感謝状

2018年9月7日

日米電子(株)様

この度は、「ペットボトルキャップで世界の子どもにワクチンを届けようキャンペーン」にご協力頂き誠にありがとうございます。これからも当キャンペーンにご協力頂きますよう宜しくお願い申し上げます。

● 今回の
● キャップ回収重量: 8 kg
● (ポリオワクチン約 2 人分)

AEON

イオン九州株式会社

水を節減しています
エコロジーのイオン

若竹寮

日米電子 株式会社 様

感謝状

貴団体は当団体が行うエコキャップ収集活動の趣旨にご賛同いただき、六ヶ日グラムのエコキャップを寄贈して頂きました。本活動は無本の地域環境保護とタイ苦竹の支援に繋がります。本日、寄贈頂くにあたり深く感謝の意を表します。

平成三十年九月一日
特定非営利法人 自立伝
理事長 福島 豊

此野タイ、ミャンマー、タイと国境を接するその山岳地帯には十数民族 80 万人以上がタイ・ビルマ諸族の山岳少数民族が暮らしています。しかしながら、近年は、国境紛争、麻薬、埋没問題などによって、住み慣れた山を逐われ、国によって指定された狭い土地で、新しい生活を強いられています。その結果、現金収入の少ない彼らは、麻薬犯罪に身を染めたり、また新しい彼らを持って、投票者への賄賂活動をする児童売買ブローカーが、街で子どもたちを働かせるなど苦しい暮らしを強いられて、毎年数千人の子どもが失踪するなど、さまざまな深刻な問題に直面しています。

- 本社や営業所でペットボトルキャップを集め、様々なところに寄付しています。



日米電子株式会社 様
 受領日 2022年6月15日
 ご住所: 〒810-0013 福岡県福岡市中央区大宮1丁目3-10
 TEL: 092-522-3163
 FAX: 092-522-0295

エコキャップ

受領書



JCVタイアップ企業
 株式会社 木村 九州事業部
 〒861-4204
 熊本市南区城南町下宮地875-1
 TEL:0964-53-9642

合計受領個数	4,400	個			
品目	数量	単位	1kgに約何個	キャップ個数	備考
エコキャップ	8	kg	約550個	4,400	

この度は善意あるエコキャップ運動にご賛同頂きありがとうございました。
 ご提供頂いたエコキャップは自社工場にて再生プラスチック原料としてリサイクル致します。
 また再生プラスチック原料として換金し、NPO法人 世界の子供にワクチンを日本委員会(JCV)へ
 寄付いたします。

- 【世界の子供にワクチンを日本委員会(JCV)が行っていること】
- ①贈る〜ワクチンの提供
 JCVでは、支援国からの要請に基づき皆さまから寄せられたキャップをワクチンに換え、子どもたちに届けています。
 - ②広める〜ワクチンについての啓発活動
 JCVでは、感染症の実態やワクチンによる予防効果などを伝える事はもちろん、それらの活動を支える力を広げるべく、国際支援や
 寄付文化、ボランティア活動への理解を深めることを目指して、日本国内で様々なイベントを開催しています。
 - ③未来につなげる〜子供の未来につながる その他の支援
 JCVではこれまでに、マンマーマー・マイクロ、東日本大震災などにおいても、子どもたちを対象とした緊急支援活動を行っています。
- 世界中にワクチンを必要とする子どもがいます！今後ともご支援下さい。



2022年1月28日

感謝状

日米電子 株式会社
鹿児島営業所 様

貴団体は支援活動企画に深い理解を示されると共に
 献身的に協力していただきました。
 よってそのご厚意に対し感謝状を贈ります。

みなさまのご厚意は『認定NPO法人 世界の子供にワクチンを 日本委員会』を通じて
 新興グループが責任を持って金額寄付いたします。今後とも協力のほど宜しくお願いいたします。

今回のキャップ重量

5 kg

(ポリオワクチン 約 2 人分)

新興グループ
株式会社 新興

ペットボトルキャップで世界の子供に
ワクチンを届けようキャンペーン

感謝状

2018年8月7日

日米電子(株)様

この度は、「ペットボトルキャップで世界の
子どもにワクチンを届けようキャンペーン」に
ご協力頂き誠にありがとうございます。
これからも当キャンペーンにご協力頂きますよう
宜しくお願い申し上げます。

●キャップ回収重量: 8 kg

〈ポリオワクチン 約 2 人分〉

「エコキャップ」

感謝状

日米電子 株式会社 様

若竹寮

貴団体は当団体が行うエコキャップ収集活動の趣旨に
 ご賛同いただき、六ヶ岳グラムのエコキャップを寄贈し
 て頂きました。本活動は熊本地域の地域環境保護とマイケル
 寮の支援に繋がります。
 本日、寄贈頂くにあたり深く感謝の意を表します。

平成三十年九月一日
 特定非営利法人 自立会
 理事長 福島晋

2019年 8月 月を入力

事務所環境チェックリスト (2019.8~10月)

2019.07.10改訂
部門
記録者

8月						9月						10月					
日時	不快指数	不快指数	不快指数	不快指数	不快指数	日時	不快指数	不快指数	不快指数	不快指数	不快指数	日時	不快指数	不快指数	不快指数	不快指数	不快指数
1	不快	不快	不快	不快	不快	1	不快	不快	不快	不快	不快	1	不快	不快	不快	不快	不快
30	不快	不快	不快	不快	不快	30	不快	不快	不快	不快	不快	30	不快	不快	不快	不快	不快

エアコンフィルターは毎月1回の清掃を実施 [清掃月] 月 日
 エアコンフィルターは毎月1回の清掃を実施 [清掃月] 月 日
 エアコンフィルターは毎月1回の清掃を実施 [清掃月] 月 日
 エアコンフィルターは毎月1回の清掃を実施 [清掃月] 月 日

※記録時、停止時の室温・不快指数を記録、快適な室温・不快指数を記録していただきます。
 ※記録時、停止時の室温・不快指数を記録、快適な室温・不快指数を記録していただきます。

※エアコン使用時は、風力上げる、扇風機を使うなどの風を使います。体感温度が下がります。

書式に記録します

事務所温度チェックリスト

エアコンを起動・停止する時に記録

- ・ 起動時刻と不快指数
- ・ 停止時刻と不快指数
- ・ 昼休み時間に消灯したか

一般廃棄物排出記録 (20年 月)

品名	数量	20年 月				20年 月				20年 月								
		排出	回収	燃焼	他	排出	回収	燃焼	他	排出	回収	燃焼	他					
ダンボール	1																	
その他	1																	

一般廃棄物排出チェックリスト

ゴミを出す時に記録します

- ・ 重量計で測ります
- ・ 新聞などの再生紙を分類します。
- ・ 後で確認できるように、どの部の誰が出したか記録します。

運転日誌

年 月 車両番号:

日付	乗客数	メータ値	給油	運転	行先・用件	車両状況

部署 次長 所長・GL 記録者

日付	乗客数	メータ値	給油	運転	行先・用件	車両状況

この車両の状況欄は、給油点検状況や整備状況、車内内容を記載する。

スクリーン点検確認欄 空気圧点検確認欄 ドライブレコーダ点検確認欄

運転日誌

- ・ 運転する時に記録します。
- ・ 運転者
- ・ 乗り降り時のメータ値
- ・ 給油した場合記録
- ・ 車両状況に問題はないか
- ・ ETCカードを使用したか
- ・ スケジュール点検終わったか
- ・ 空気圧が正しいか
- ・ ドライブレコーダが正常か

付帯道路清掃記録(本社)

2018年	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1															
31															

会社周りの道路掃除

- ・ 掃除をする人や日時を記録しています。
- ・ タバコやコンビニのポイ捨てが多いです。
- ・ またカラスがゴミをまき散らしたり、台風の時など道路にゴミが散乱します

日米電子の10年にわたる継続的な取り組みと地球・地域への貢献が評価され、一般社団法人持続性推進機構から表彰されました。



- 本社や営業所で古切手を集め寄付し貢献しています。

日米電子（株） 御中
ステナイ生活へのご寄付のお礼

この度はステナイ生活にご協力いただき誠にありがとうございます。今回いただきましたご寄付について仕分け作業が完了いたしましたので報告申し上げます。当会の活動へご賛同いただき誠にありがとうございます。今後とも来永く、どうぞよろしくお願い申し上げます。

特定非営利活動法人シヤブワニール
＝市民による海外協力の会
事務局長 小松俊明

この絵はセンターに通う、家事使用人として働く女の子が描いた絵です

パンダラサッシュで子ども30人、人に1人
ネパールで子ども30人に5人
子どもが描いています。8歳～15歳の学校に通っている
べき年齢にも関わらずこんなにも描いている子がいます。
シヤブワニールでは家事使用人として働く少女たちへの
支援として読み書き教室や技術研修を行うヘルプセン
ターの運営の支援を行っています。

はがき	円	金券類	円
未使用切手	644	未使用消券	260
未使用アフレカ	円	未使用アフレカ	円
未使用アフレカ	円	未使用アフレカ	円
CD	円	本	円
高畫	円		
ゲームソフト	円	使用済みトナー	円
使用済インクカートリッジ	円	その他	円
合計換算額		904	円

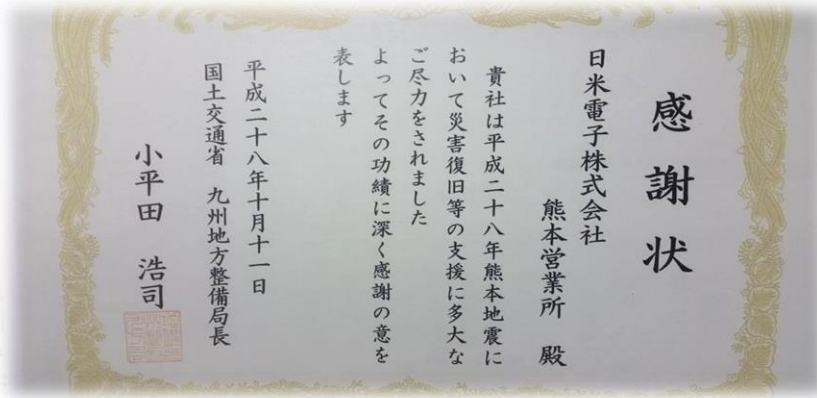
■二番付内容
実領書番号: 実-0000442 発行日: 2016/11/18



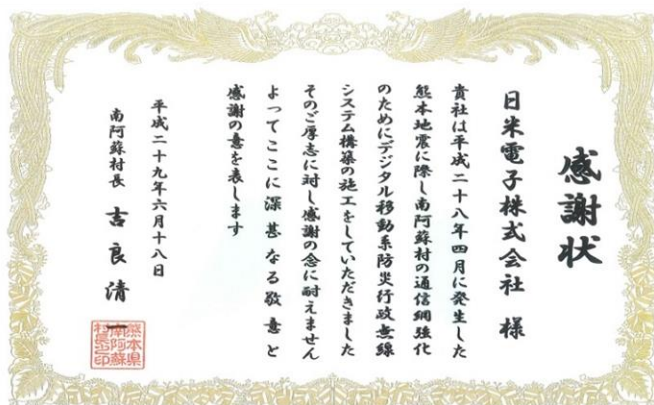
- 九州地方整備局 様から当社が災害時対応の貢献として表彰状を頂きました。



- 九州地方整備局 様から熊本営業所が熊本地震災害復興の感謝状を頂きました。



- 南阿蘇村 様災害復興の感謝状を頂きました。



こんなボランティア活動をしています

南阿蘇村災害ボランティア活動



2016年の4月14日に起きた熊本地震の災害ボランティアに6月1日、2日の日程で参加しました。本社、熊本営業所、大分営業所から募ったメンバーで南阿蘇村のボランティアセンターに集まりました。その後ボランティアセンターによりボランティア活動へ行く被災現場を割り振られます。被災された個人のお宅へ向かい、そのお宅で必要とされる作業を行うことが今回の活動内容です。

個人宅へ向かうと、大量に屋根瓦が落ち、屋根にブルーシートが張られ、壊れたボイラーなど倒れて使い物にならなくなった物が置かれ、地面がヒビ・割れを起こし、家も被害を受け、家の中で生活ができず、倉庫で生活されていました。熊本へ行く道中も新幹線から屋根にブルーシートを張る家も多数見受けられ、車で移動中でも特に被害の大きかった益城町周辺は、家の倒壊、道路上のヒビ・割れ、土砂崩れ、玄関先にお花が供えられたお宅も見受けられて、テレビより被害の大きさ・現実味を感じ、心苦しくなりました。またごみの集積所では多くの被災場所から集められた被災ゴミが大量に積みあがっており、復興までかなりの時間がかかることが見て感じられました。

作業の内容ですが、1日目は大量に落ちた屋根瓦を手押し車に載せ、それをトラックまで運び、積載し、いっぱいになったらそれを指定されたごみの集積所まで運搬します。集積所まで運んだ後、ごみを降ろし、ごみの種類によって分別します。しかし、ごみの集積所への道に行く途中土砂により道が分断されていたこと、慣れない作業で時間があっという間に過ぎました。1日目は屋根瓦の運搬のみで終わり、まだ瓦をすべて撤去しきれませんでした。

2日目は違う現場へ派遣される可能性もありましたが、1日目と同じお宅で作業できることになりました。すべて瓦を撤去できずに後悔があっただけに、2日目で撤去を完了させようと暑さと疲れもありましたが、全員が一生懸命取り組みました。作業も1日目と比べて慣れたこと、また同じお宅での作業だったこともあり、1日目より作業のペースもだいぶ早くなり、そのお宅で必要とされていた作業はすべて完了しました。

今回ボランティアに行ったお宅の方は、家が被害に遭い、それでも懸命に生活されており、またとても明るく、私たちにもとても親切にしてくださいました。自分が被災した時でも塞ぎ込まず、人に常にやさしく接することができる人間でありたいものだと痛感し、普段の自分を見直す良い機会になりました。

作業自体はハードで、気温も暑かったですが、大地震の後の被災状況を自分の目で確認できたこと、ボランティアの経験、今後の防災意識・被災した際の意識など多くの事を得られた活動となりました。

大分川ダムフラワー大作戦！！

大分県の大分川ダム工事事務所の事業箇所である大分市大字下原のダムサイトにある展望台において植栽活動及び清掃・除草活動を行います。地元ボランティア団体が中心となり、民間主体でダム周辺(展望台を中心としたエリア)を年間を通して清掃及び植樹・花壇の管理を行い、大分川ダムのイメージアップや立ち寄る人々に憩いを与える等の目的です。農村環境保全と将来の観光・ツーリングスポットを目指しています。当社も参加しました。



芋ほりや花植えを手伝いました
子供達も頑張っています

